

OB紹介 その一

野球部OB会 塚本義光(9回生)

野球部は昭和47年に創部され、8年後の昭和55年にOB会を発足した。現在、OB会員は200名近くなり、特別会員として歴代の顧問の先生方にも入っていたいている。

年2回のOB会通信により現チームの成績を報告したり、OB会名簿の追加などを行っている。8月の第一日曜日にはOB戦を企画し、現役との真剣勝負をしている。



久しぶりの硬球だけに現役チームに負けることの方が多いが気持ちのよい汗を流して昔のプレーを思い出すことができる。正月にはOB会を開き、酒を汲みかわしながら旧交を温め合っている。また、部への援助を行っており、これまでにピッチングマシン・黒土・ユニホームなどを購入してきた。また、卒業時には3年間の労をねぎらう意味で記念品を一人一人に贈呈している。

西高の同じユニホームを着ただけの関係で顔も知らない者同士でも親しみの持てる会である。先輩・後輩というより同じ仲間として、この関係を、そしてこの会を大切にしたいからと思っている。

卓球部の藤谷君インターハイ出場へ

西高から16年ぶり

卓球部の二年生藤谷晃次君(尾西三中出身)が、シングルス部の部において、県大会でベスト8に入り、8月3日から島根県浜田市において開催される高校総体(インターハイ)に出場することとなりました。卓球男子で愛知県から公立高校の生徒がインターハイに出場するのは20年ぶりとのこと。西高においてもインターハイ出場は昭和54年の女子バドミントンの丸井ひとみさん以来、16年ぶりのことです。藤谷君は西高へ入学してすぐの一年生春の高校総体の尾張支部予選で一位となり、大器の片りんを見せ、今回、二年生での全国大会出場ということで今後の活躍がますます期待されます。近年、愛知県の卓球のレベルは非常に高く、この春行われた全国選抜大会では、団体戦の優勝と準優勝とともに愛知県の私立高校がさらっていったほどでした。そんな中での県大会ベスト8入り、全国大会出場は快挙と言ってもよいでしょう。

同窓会では、全国大会での活躍を祈って、遠征費10万円と校舎に垂らす垂れ幕一本を寄贈することになりました。

東京支部会開催

同窓会の東京支部会が、平成六年十一月十九日(土)に開催されました。開催されたのは2年ぶりのことです。学校からは宮野、水谷の両先生が参加され、学生を中



心に20数名の参加がありました。新宿の居酒屋を会場として行われ、高校時代の思い出話に花が咲きました。今回は、東京在住の学生が幹事となって音頭を取り、参加者を集めてくれました。今回は学生中心で社会人の参加が少なく、今後は、こういう集まりが社会人にも広がっていくことが期待されます。